

※ 旧AIU損害保険株式会社のお知らせになります。

ABNE160022

AIUからのお知らせ

※当社が公表しました過年度の単体ソルベンシー・マージン比率に誤りがありました。詳しくは[こちら](#)よりご覧ください。

2016年11月25日

お客さま各位

AIU損害保険株式会社

2016年度第2四半期(2016年9月期)業績の概要

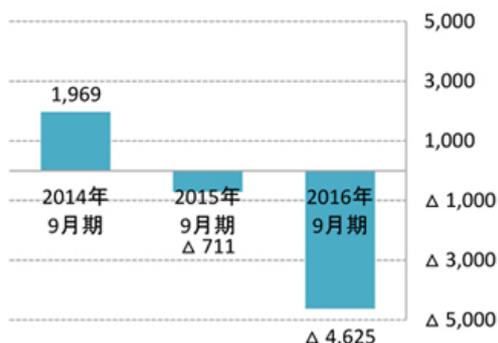
AIU損害保険株式会社の2016年度第2四半期の業績につきまして、以下の通り概要をお知らせいたします。

損益の状況

中間純損益

△46億円

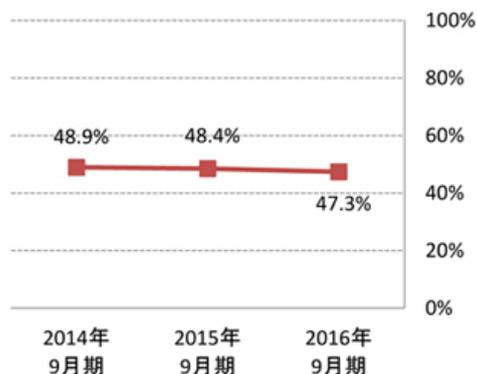
(単位:百万円)



当中間会計期間の中間純損益は△46億円となりました。対前年同期比39億円の減益となったのは、主に保険引受損益と資産運用損益が減少した影響によるものです。

正味損害率

47.3%

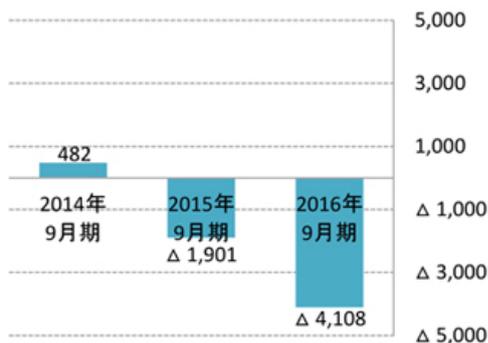


当中間会計期間の正味損害率は47.3%となりました。損害調査費が減少した影響で、対前年同期比1.1ポイント改善しました。

保険引受損益

△41億円

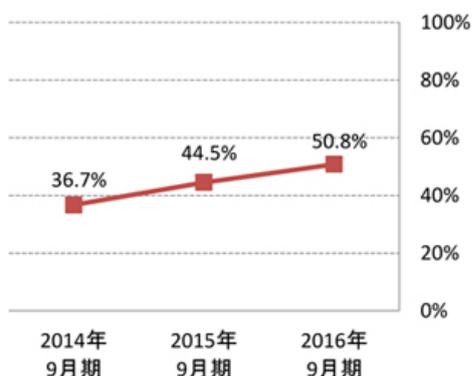
(単位:百万円)



当中間会計期間の保険引受損益は△41億円となりました。火災保険の昨年10月の超長期契約売り止めによる減収や、熊本地震の影響で正味支払保険金が増加したことなどにより、前年同期と比べて22億円減益しました。

正味事業費率

50.8%

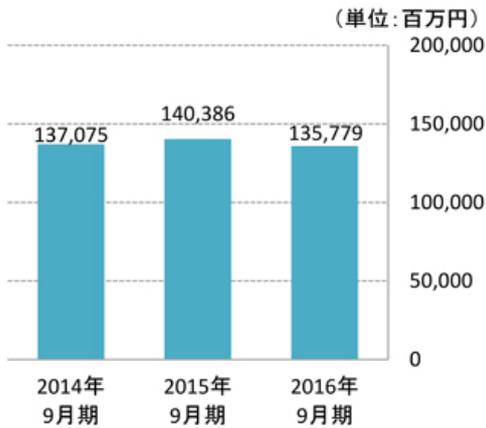


当中間会計期間の正味事業費率は50.8%となりました。主に火災保険の元受保険料の減少に伴い、出再保険料が減少して受取出再手数料が減少したため、前年同期と比べて6.3ポイント上昇しました。

保険料収入の状況

元受正味保険料
(除く収入積立保険料)

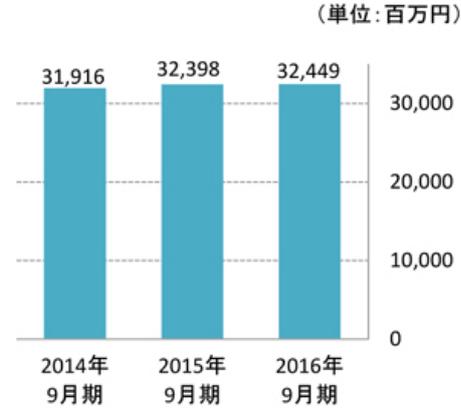
1,357億円



当中間会計期間の元受正味保険料(除く収入積立保険料)は1,357億円と前年同期に比べて3.3%の減収となりました。労災保険及び賠償責任保険等が増収したものの、火災保険が減収したことによります。

正味収入保険料
(元受正味保険料+受再正味保険料-支払再保険料)

324億円



当中間会計期間の正味収入保険料は324億円となりました。元受正味保険料と正味収入保険料の差額の多くは、出再に関わる支払再保険料によるものです。当社のリスクの集積や異常災害等に備えるため、ならびに当社が所属するAIG全体としてのリスク管理等も考慮して、グループ内外の保険会社・再保険会社への出再を行っています。

純資産と支払余力(ソルベンシー・マージン)の状況

純資産

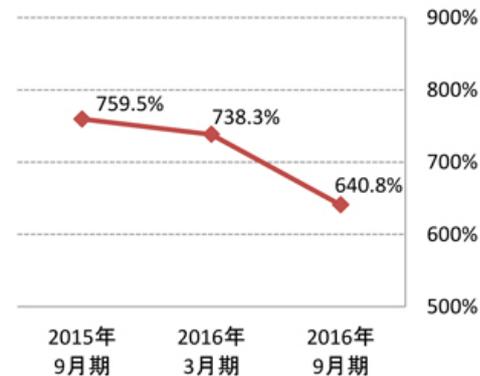
219億円



当中間会計期間の純資産は、当中間会計期間の純損失等により、前事業年度末に比べ41億円減少し、219億円となりました。

単体ソルベンシー・マージン比率

640.8%



当中間会計期間の単体ソルベンシー・マージン比率は、当中間会計期間の純損失等に伴うマージンの減少や巨大災害リスクの増加により、前事業年度末と比べ97.5ポイント下降し、640.8%となりました。

2016年度第2四半期(2016年9月期)決算参考資料